

## 定期検査報告書作成上の注意事項等

### 1. 適用範囲

この記入要領は、昇降機等の検査員資格者が、所有者(又は管理者)に代って作成し、特定行政庁へ検査の結果を報告する、「定期検査報告書(建築基準法第88条第1項に規定する昇降機等を含む。)」(以下「報告書」という。)及び「定期検査報告概要書」(以下「概要書」という。)の作成について適用する。

### 2. 目的

この報告書は、単なる検査結果の連絡書ではなく、建築関係法令及び千葉県建築基準法施行細則の規定に基づき、特定行政庁へ報告する「公文書」であります。

定期検査実施後は、記入の誤りや洩れのないよう留意し、速やかに作成し、作成後は、必ず記入内容をチェックシート(C-21ページ)により再確認の上、報告指定月までに検査報告書と検査結果表を併せて、協議会へ提出して下さい。

\* 報告指定月…千葉県建築基準法施行細則第13条第3項(A-21ページ)

### 3. 「報告書」及び「概要書」様式の構成と提出部数等

(1) 「報告書」の様式は、建築基準法施行規則第6条第2項の規定に基づき、第一面及び第二面に加え第三面(不具合の状況)で構成される。

\* 「報告書」……………(C-3,5,7,9,11,13ページ)

(2) 「概要書」の様式は、建築基準法施行規則第6条第2項の規定に基づき、第一面及び第二面で構成される。

\* 「概要書」……………(C-15～18ページ)

(3) 「正」と「副」の2部を作成し、提出して下さい。(但し、「副」はコピーで可)

検査報告台数と使用する用紙			作成する部数
使用する用紙の種類	1台報告する場合	2台以上を纏めて報告する場合	
概要書	作成不要、協議会において作成し、報告書に添付します。(C-15～18ページ)		
報告書	第一面	作成する。	夫々、「正」と「副」の二部を作成すること。但し、「副」はコピーで可
	第二面	作成する。	
	第三面		
検査結果表			

(4) パソコンにより作成する場合

- ・ 写真は、画面に取込み、貼付け後、出力したもので提出すること。
- ・ 第二面及び第三面において、記入欄が不足する場合は、別紙の補助用紙(C-19ページ参照)作成し、必要な事項を記入の上、添付すること。

(5) 黒のボールペンを使用し、楷書で記入すること。

(6) 年月日は、和暦で、数字は算用数字を、単位はメートル法を用いること。

(7) 第二面及び第三面において、記入欄が不足する場合は、別紙の補助用紙(C-19ページ参照)に必要な事項を記入し、添付すること。

(確認、完了検査等の年月日及び番号は昨年の報告書「控」又は「完了検査済ワッペン」等を確認して記入すること。)

(8) 「昇降機定期点検報告書(法第12条第5項関係様式)」(C-8ページ)の作成は第一面に準じて作成すること。

(9) すべての記入を終えた後、チェックシート(C-21ページ)を使って確認をしてから提出すること。

以 上



## 2.定期検査報告書(昇降機)(第一面)の記入要領

- 整理番号 (号機)** ・ 協議会に登録されている当該昇降機の整理番号(報告するものを特定する固有の番号です。)を、号機は呼称番号を記入すること。  
・ 整理番号は、電算機処理のため、枠に掛からない範囲で、大きく書くこと。
- 宛先(特定行政庁)様** ・ 千葉県知事  
・ ○ ○ 市長(千葉、船橋、市川、松戸、柏、市原、佐倉、八千代、我孫子、浦安市、木更津、習志野の各市)  
(建築物の所在地の特定行政庁が上記以外の市及び郡の場合は千葉県知事宛とすること。)
- 平成 年 月 日** ・ 報告者(所有者又は管理者)から報告書に押印又は署名を受けた年月日を記入すること。
- 報告者氏名 印** ・ 下欄の【1.所有者】又は【2.管理者】の「イ」と「ロ」を記入する。  
(下欄の【1.所有者】と【2.管理者】が異なる場合は、昇降機の管理者を記入すること。)  
・ 法人の場合は、支店長又は所轄責任者を記入すること。
- 検査者氏名 印** ・ 検査者が複数の場合は、「代表となる検査者」を記入すること。
- 【1.所有者】**
- 【イ.氏名のフリガナ】 ・ 所有者が法人の場合は、「ロ」に法人の名称及び代表者の職位(肩書)と氏名を、「ハ」、「ニ」、  
【ロ.氏名】 「ホ」には法人の主たる事務所の所在地の郵便番号、所在地及び電話番号を記入すること。  
【ハ.郵便番号】 (所有者は建築物(昇降機)の登記上の所有者を記入すること。)  
【ニ.住所】 ・ 変更があった場合は、変更前の所有者も併せて記入のこと。  
【ホ.電話番号】
- 【2.管理者】**
- 【イ.氏名のフリガナ】 ・ 管理者が法人の場合は、「ロ」に法人の名称及び代表者の職位(肩書)と氏名を、「ハ」、「ニ」、  
【ロ.氏名】 「ホ」には法人の主たる事務所の所在地の郵便番号、所在地及び電話番号を記入すること。  
【ハ.郵便番号】 ・ 管理者は所有者から昇降機及び昇降機等の維持管理上の権限を委任されている責任者を  
【ニ.住所】 を言い、建物の管理人は含まれません。  
【ホ.電話番号】 ・ 変更があった場合は、変更前の所有者も併せて記入のこと。
- 【3.報告対象建築物等】**
- 【イ.所在地】 ・ 「イ」には建築物が設置されている場所の「住居表示」を記入すること。  
【ロ.名称のフリガナ】 ・ 「ハ」には、建物の名称(ビル名)を記入すること。  
【ハ.名称】 ・ 変更があった場合は、変更前の建物の名称も併せて記入のこと。  
【ニ.用途】 ・ 「ニ」には、建物の主な用途(事務所、店舗、共同住宅、倉庫、病院等)を記入すること。
- 【4.報告対象昇降機】**
- 【イ.検査対象  
昇降機の台数】 ・ 報告する昇降機の台数を記入すること。
- 【ロ.指摘の内容】 ・ 「要是正の指摘あり」は、第二面の6欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックス  
要是正の指摘あり に「レ」マークを入れた昇降機の台数を記入する。又「既存不適格」、「要重点点検の指摘あり」  
(うち既存不適格) は、第二面の6欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークが無く、  
要重点点検の指摘あり かつ、「要重点点検の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた昇降機の台数を記入  
指摘なし すること。  
【ハ.指摘の概要】 ・ 指摘があった昇降機について記入すること。(指摘の内容について簡素に記入すること。)
- 【ニ.改善予定の有無】 ・ 第二面の6欄の「ハ」において改善予定があるとしているときは「有」のチェックボックスに「レ」  
マークを入れ、改善予定年月のうち、最も早いものを併せて記入すること。
- 【ホ.その他特記事項】 ・ 指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入すること。

3. 定期検査報告書 (昇降機) (第二面)

昇降機の状況等

【1.昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ.確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日

【ロ.確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( \_\_\_\_\_ ) 第 \_\_\_\_\_ 号

【ハ.完了検査年月日】 昭和・平成 年 月 日

【ニ.検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日

【ホ.検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( \_\_\_\_\_ ) 第 \_\_\_\_\_ 号

注: **どちらかを抹消** (指し消す) | **指定確認検査機関名を記入。** | **初回・未報告の場合にチェックする**

【2.検査日等】

【イ.今回の検査】 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 実施

【ロ.前回の検査】  実施 (平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 報告)  未実施

【ハ.前回の検査に関する書類の写し】  有  無

【3.検査者】 **報告者(所有者又は管理者)が保管していること。**

(代表者) 【イ.資格】 ( \_\_\_\_\_ ) 建築士 ( \_\_\_\_\_ ) 登録 第 \_\_\_\_\_ 号

昇降機等検査員 第 \_\_\_\_\_ 号

【ロ.氏名のフリガナ】 \_\_\_\_\_

【ハ.氏名】 \_\_\_\_\_

【ニ.勤務先名称】 **検査員が法人に勤務している場合にその勤務先を記入。** ( \_\_\_\_\_ ) 建築士事務所 ( \_\_\_\_\_ ) 知事登録 第 \_\_\_\_\_ 号

【ホ.郵便番号】 \_\_\_\_\_ **建築士の検査で、その人が建築士事務所に勤務している場合記入すること。**

【ヘ.所在地】 \_\_\_\_\_ 【ト.電話番号】 \_\_\_\_\_

(その他) 【イ.資格】 ( \_\_\_\_\_ ) 建築士 ( \_\_\_\_\_ ) 登録 第 \_\_\_\_\_ 号

昇降機等検査員 第 \_\_\_\_\_ 号

【ロ.氏名のフリガナ】 \_\_\_\_\_

【ハ.氏名】 \_\_\_\_\_

【ニ.勤務先名称】 **検査員が法人に勤務している場合にその勤務先を記入。** ( \_\_\_\_\_ ) 建築士事務所 ( \_\_\_\_\_ ) 知事登録 第 \_\_\_\_\_ 号

【ホ.郵便番号】 \_\_\_\_\_ **建築士の検査で、その人が建築士事務所に勤務している場合記入すること。**

【ヘ.所在地】 \_\_\_\_\_ 【ト.電話番号】 \_\_\_\_\_

【4.保守業者】

【イ.名称】 **3の検査員の勤務先と異なる場合記入すること。** \_\_\_\_\_

【ロ.郵便番号】 \_\_\_\_\_

【ハ.所在地】 \_\_\_\_\_ 【ニ.電話番号】 \_\_\_\_\_

【5.昇降機の概要】

【イ.種類】  建築設備  工作物

【ロ.種別】  エレベーター (  斜行 )  エスカレーター  小荷物専用

【ハ.駆動方式】  ロープ式  油圧式  その他 ( \_\_\_\_\_ )

【ニ.用途】  乗用 (  人荷共用 )  非常用  寝台用  自動車運搬用  荷物用

【ホ.機械室の有無】  有  無

【ヘ.仕様】 (電動機定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (踏段の幅) (勾配)

( \_\_\_\_\_ Kw ) ( \_\_\_\_\_ m/min ) ( \_\_\_\_\_ Kg ) ( \_\_\_\_\_ 人 ) ( \_\_\_\_\_ m ) ( \_\_\_\_\_ 度)

【ト.停止階】 \_\_\_\_\_ 階 (停止階床数 \_\_\_\_\_ )

【チ.製造者名】 \_\_\_\_\_ **エスカレーターのみ**

【6.検査の状況】

【イ.指摘の内容】  要是正の指摘あり (  既存不適格 )

要重点点検の指摘あり  指摘なし

【ロ.指摘の概要】 **指摘があった場合(要是正・要重点点検)内容を簡潔に記入すること。** \_\_\_\_\_

【ハ.改善予定の有無】  有 (平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月に改善予定)  無

【7.不具合の発生状況】

【イ.不具合】  有  無 【ロ.不具合の記録】  有  無

【ハ.改善の状況】  実施済  改善予定 (平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月に改善予定)

予定なし (理由: \_\_\_\_\_ )

【8.備考】 **部品交換などによる変更が生じた場合、【8】の備考欄に記入すること。**

\_\_\_\_\_

### 3.定期検査報告書(昇降機)(第二面)の記入要領

整理番号 ( 号機) ・ 協議会に登録されている当該昇降機の整理番号(報告するものを特定する固有の番号です。)を、号機は呼称番号を記入すること。

#### 【1.昇降機に係る確認済証交付年月日等】

- 【イ.確認済証交付年月日】 ・ 「イ」及び「ハ」は直前の確認及び完了検査について記入すること。
- 【ロ.確認済証交付者】 ・ 該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入すること。
- 【ハ.完了検査年月日】 ・ 該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入すること。
- 【ニ.検査済証交付年月日】 ・ 該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入すること。
- 【ホ.検査済証交付者】 ・ 該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入すること。

#### 【2.検査日等】

- 【イ.今回の検査】 ・ 検査を複数の日にまたがって行ったときは、その最終日の年月日を記入すること。
- 【ロ.前回の検査】 ・ 直前の報告について記入すること。(報告の対象でなかった場合には「未実施」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。
- 【ハ.前回の検査に関する書類の写し】 ・ 前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入すること。

#### 【3.検査者】

- 【イ.資格】 ・ 代表となる検査者並びに当該昇降機の検査を行ったすべての検査者について記入し、併せて当該検査者の登録又は交付番号等を記入すること。(当該昇降機の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄に斜線を引くこと。)
- 【ロ.氏名のフリガナ】 ・ 検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先(会社名)を記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入すること。
- 【ハ.氏名】 ・ 「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していないときは、その者の住所を記入すること。
- 【ニ.勤務先名称】 ・ (その他の検査者)が(代表となる検査者)と同一の勤務先の場合は、「同上」と記入すること。
- 【ホ.郵便番号】
- 【ヘ.所在地】
- 【ト.電話番号】

#### 【4.保守業者】

- 【イ.名称】 ・ 検査者の勤務先が上記の3欄の「ニ」と同一の場合は「同上」と記入すること。
- 【ロ.郵便番号】
- 【ハ.所在地】 ・ 検査者が法人に勤務していないときは、その者の住所を記入すること。

#### 【5.昇降機の概要】

- 【イ.種類】 ・ 建築設備である昇降機の場合には「建築設備」のチェックボックスに、工作物である昇降機の場合には「工作物」のチェックボックスに、それぞれ「レ」マークを記入すること。
- 【ロ.種別】 ・ 「エレベーター」、「エスカレーター」又は「小荷物専用昇降機」のうち該当するチェックボックスに「レ」マークを記入し、エレベーターであって階段の部分、傾斜路の部分その他これらに類する部分に沿って昇降するものは、併せて「斜行」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。
- 【ハ.駆動方式】 ・ 「ロ」で「エレベーター」の場合に、「ロープ式」、「油圧式」又は「その他」のうち該当するチェックボックスに「レ」マークを記入し、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときは、併せてその具体的な駆動方式を記入すること。
- 【ニ.用途】 ・ 「ニ」は、「ロ」で「エレベーター」の場合に、「乗用」、「寝台用」、「自動車運搬用」又は「荷物用」のうち該当するチェックボックスに「レ」マークを記入し、併せて、「乗用」で、「人荷共用」又は「非常用」であるものは、それぞれ該当するチェックボックスに「レ」マークを記入すること。(「荷物用」とは、乗用、寝台用又は自動車運搬用以外のものをいう。)
- 【ホ.機械室の有無】 ・ エレベーターについてのみ、該当するチェックボックスに「レ」マークを記入すること。
- 【ヘ.仕様】 ・ 「電動機の定格容量」は、駆動装置が電動機である場合のみ、「定員」は乗用エレベーターについてのみ、「階段の幅」はエスカレーターについてのみ、「勾配」はエスカレーター及び階段の部分、傾斜路の部分その他これらに類する部分に沿って昇降するエレベーターについてのみそれぞれ記入すること。

#### 【6.検査の状況】

- 【イ.指摘の内容】 ・ 検査結果、是正が必要と認めるときは「要是正の指摘あり」チェックボックスに「レ」マークを記入し、当該指摘された箇所の全てに建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、要重点点検が必要と認めるときは「要重点点検の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。
- 【ロ.指摘の概要】
- 【ハ.改善予定の有無】

#### 【7.不具合の発生状況】

- 【イ.不具合】 ・ 第三面の「不具合の概要」欄に記入したとき「有」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。
- 【ロ.不具合の記録】 ・ 上記で「有」としたとき、その記録が有るときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。当該不具合が既に改善済のときは実施済のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。改善を予定している場合は、改善予定のチェックボックスに「レ」マークを記入し、併せて改善予定年月の最も早いものを記入すること。
- 【ハ.改善の状況】 ・ 改善の予定がない場合はその理由を記入すること。

#### 【8.備考】

- ・ 特に報告すべき事項を記入すること。



※数字は枠に掛からない様に御記入下さい。

整理番号			-			-						(	号機	)
------	--	--	---	--	--	---	--	--	--	--	--	---	----	---

法第12条第5項関係様式 (A4)

5. 法第12条第5項による定期点検報告書

(第一面)

建築基準法第12条第5項の規定により、定期点検の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実に相違ありません。

様

平成 年 月 日

報告者氏名

印

検査者氏名

印

【1.所有者】

【イ.氏名のフリガナ】

【ロ.氏名】

【ハ.郵便番号】 -

【ニ.住所】

【ホ.電話番号】

【2.管理者】

【イ.氏名のフリガナ】

【ロ.氏名】

【ハ.郵便番号】 -

【ニ.住所】

【ホ.電話番号】

【3.報告対象建築物等】

【イ.所在地】

【ロ.名称のフリガナ】

【ハ.名称】

【ニ.用途】

【4.報告対象昇降機】

【イ.検査対象昇降機の台数】 ( 台 )

【ロ.指摘の内容】 要是正の指摘あり 台 (うち既存不適格 台)

要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台

【ハ.指摘の概要】

【ニ.改善予定の有無】 有 (平成 年 月に改善予定) 無

【ホ.その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※
平成 年 月 日		
第 号		
係員印		

注)第二面、第三面及び検査結果表、別添1,2様式は、通常と同様式のものを使用すること。







## 6.定期検査報告書(遊戯施設)(第一面)の記入要領

整理番号 ( 号機) ・ 協議会に登録されている当該遊戯施設の整理番号(報告するものを特定する固有の番号です。)を、号機は呼称番号を記入すること。

・ 整理番号は、電算機処理のため、枠に掛からない範囲で、大きく書くこと。

宛先(特定行政庁)  
様

・ 千葉県知事

・ ○ ○ 市長(千葉、船橋、市川、松戸、柏、市原、佐倉、八千代、我孫子の各市)  
(遊園地等の所在地の特定行政庁が上記以外の市及び郡の場合は千葉県知事宛とすること。)

平成 年 月 日

・ 報告者(所有者又は管理者)から報告書に押印又は署名を受けた年月日を記入すること。

報告者氏名 印

・ 下欄の【1.所有者】又は【2.管理者】の「イ」と「ロ」を記入する。

(下欄の【1.所有者】と【2.管理者】が異なる場合は、遊戯施設の管理者を記入すること。)

・ 法人の場合は、支店長又は所轄責任者を記入すること。

検査者氏名 印

・ 検査者が複数の場合は、「代表となる検査者」を記入すること。

### 【1.所有者】

【イ.氏名のフリガナ】

・ 所有者が法人の場合は、「ロ」に法人の名称及び代表者の職位(肩書)と氏名を、「ハ」、「ニ」、

【ロ.氏名】

「ホ」には法人の主たる事務所の所在地の郵便番号、所在地及び電話番号を記入すること。

【ハ.郵便番号】

(所有者は遊園地等(遊戯施設)の登記上の所有者を記入すること。)

【ニ.住所】

・ 変更があった場合は、変更前の所有者も併せて記入のこと。

【ホ.電話番号】

### 【2.管理者】

【イ.氏名のフリガナ】

・ 管理者が法人の場合は、「ロ」に法人の名称及び代表者の職位(肩書)と氏名を、「ハ」、「ニ」、

【ロ.氏名】

「ホ」には法人の主たる事務所の所在地の郵便番号、所在地及び電話番号を記入すること。

【ハ.郵便番号】

・ 管理者は所有者から遊戯施設の維持管理上の権限を委任されている責任者を言い管理人は含まれません。

【ニ.住所】

【ホ.電話番号】

・ 変更があった場合は、変更前の所有者も併せて記入のこと。

### 【3.報告対象遊園地等】

【イ.所在地】

・ 「イ」には遊園地等がある場所の「住居表示」を記入すること。

【ロ.名称のフリガナ】

・ 「ハ」には、遊園地等の名称を記入すること。

【ハ.名称】

・ 変更があった場合は、変更前の遊園地等の名称も併せて記入のこと。

### 【4.報告対象遊戯施設】

【イ.検査対象  
遊戯施設の台数】

・ 報告する遊戯施設の台数を記入すること。

【ロ.指摘の内容】

・ 「要是正の指摘あり」は、第二面の6欄の「イ」において「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた遊戯施設の台数を記入すること。第二面の6欄の「イ」において「既存不適格の指摘あり」、「要重点点検の指摘あり」及び「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れたときもそれぞれ、上記の「要是正の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを入れた場合に準じて記入すること。

【ハ.指摘の概要】

・ 指摘があつた遊戯施設について記入してください。

【ニ.改善予定の有無】

・ 第二面の6欄の「ハ」において改善予定があるときは「有」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、第二面の6欄の「ハ」で記入された改善予定年月のうち最も早いものを併せて記入すること。

【ホ.その他特記事項】

・ 指摘された事項以外に特に報告すべき事項があれば記入すること。

7. (遊戯施設第二面)

遊戯施設の状況等

【1.遊戯施設に係る確認済証交付年月日等】

【イ.確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 【ロ.確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )  
 【ハ.完了検査年月日】 昭和・平成 年 月 日  
 【ニ.検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 【ホ.検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )

【2.検査日等】

【イ.今回の検査】 平成 年 月 日 実施  
 【ロ.前回の検査】  実施 (平成 年 月 日 報告)  未実施  
 【ハ.前回の検査に関する書類の写し】  有  無

【3.検査者】

(代表となる検査者)  
 【イ.資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
 昇降機等検査員 第 号  
 【ロ.氏名のフリガナ】  
 【ハ.氏名】  
 【ニ.勤務先名称】  
 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
 【ホ.郵便番号】 -  
 【ヘ.所在地】 【ト.電話番号】

(その他の検査者)  
 【イ.資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
 昇降機等検査員 第 号  
 【ロ.氏名のフリガナ】  
 【ハ.氏名】  
 【ニ.勤務先名称】  
 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
 【ホ.郵便番号】 -  
 【ヘ.所在地】 【ト.電話番号】

【4.保守業者】

【イ.名称】  
 【ロ.郵便番号】 -  
 【ハ.所在地】 【ニ.電話番号】

【5.遊戯施設の概要】

【イ.種別】  高架の遊戯施設 (令138条第2項第二号)  
 回転運動をする遊戯施設で原動機を使用するもの (令138条第2項第三号)  
 【ロ.固有名称】 【ハ.一般名称】  
 【ニ.仕様】 (総定員) (乗物数) (乗物当たりの定員) (定常走行速度又は定常円周速度)  
 (人) (× 編成) (人) (km/h又はm/min)  
 (最高部高さ) (走路全長) (回転直径) (勾配又は傾斜角度)  
 (m) (m) (m) (度)  
 【ホ.ウォーターライド仕様】 (滑走路数) (高低差) (滑走路全長) (滑走路平均勾配)  
 (本) (m) (m) (度)  
 (揚水装置台数) (吐出量) (揚程)  
 (台) (m<sup>3</sup>) (m)

【ヘ.製造者名】

【6.検査の状況】

【イ.指摘の内容】  要是正の指摘あり (  既存不適格 )  
 要重点点検の指摘あり  指摘なし  
 【ロ.指摘の概要】  
 【ハ.改善予定の有無】  有 (平成 年 月に改善予定)  無

【7.不具合の発生状況】

【イ.不具合】  有  無 【ロ.不具合の記録】  有  無  
 【ハ.改善の状況】  実施済  改善予定 (平成 年 月に改善予定)  
 予定なし (理由: )

【8.備考】

## 7.定期検査報告書(遊戯施設)(第二面)の記入要領

整理番号 ( 号機) ・ 協議会に登録されている当該遊戯施設の整理番号(報告するものを特定する固有の番号です。)を、号機は呼称番号を記入すること。

### 【1.遊戯施設に係る確認済証交付年月日等】

【イ.確認済証交付年月日】

・ 「イ」及び「ハ」は直前の確認及び完了検査について記入すること。

【ロ.確認済証交付者】

・ 該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入すること。

【ハ.完了検査年月日】

【ニ.検査済証交付年月日】

・ 該当するチェックボックスに「レ」マークを入れ、「指定確認検査機関」の場合には、併せてその名称を記入すること。

【ホ.検査済証交付者】

### 【2.検査日等】

【イ.今回の検査】

・ 検査を複数の日にまたがって行ったときは、その最終日の年月日を記入すること。

【ロ.前回の検査】

・ 直前の報告について記入すること。(報告の対象でなかった場合には「未実施」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。

【ハ.前回の検査に関する書類の写し】

・ 前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存の有無について記入すること。

### 【3.検査者】

【イ.資格】

・ 代表となる検査者並びに当該遊戯施設の検査を行ったすべての検査者について記入し、併せて当該検査者の交付番号等を記入すること。(当該遊戯施設の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄に斜線を引くこと。)

【ロ.氏名のフリガナ】

【ハ.氏名】

【ニ.勤務先名称】

・ 検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先(会社名)を記入し、勤務先が建築士事務所の場合は、事務所登録番号を併せて記入すること。

【ホ.郵便番号】

【ヘ.所在地】

・ 「ホ」から「ト」までは、検査者が法人に勤務している場合は、検査者の勤務先について記入し、検査者が法人に勤務していないときは、その者の住所を記入すること。

【ト.電話番号】

・ (その他の検査者)が(代表となる検査者)と同一の勤務先の場合は、「同上」と記入すること。

### 【4.保守業者】

【イ.名称】

・ 検査者の勤務先が上記の3欄の「ニ」と同一の場合は「同上」と記入すること。

【ロ.郵便番号】

【ハ.所在地】

・ 検査者が法人に勤務していないときは、その者の住所を記入すること。

### 【5.遊戯施設の概要】

【イ.種別】

・ 報告を建築基準法施行令第138条第2項第二号及び同項第三号に規定する工作物について行う場合に記入すること。

【ロ.固有名称】

【ハ.一般名称】

・ 建築基準法施行令第138条第2項各号に掲げる名称の例により記入すること。

【ニ.仕様】

・ 「定常走行速度又は定常円周速度」は、当該遊戯施設が走行をするものは定常走行速度をkm/hで、回転をするものは定常円周速度をm/minで記入すること。

### 【6.検査の状況】

【イ.指摘の内容】

・ 検査結果、是正が必要と認めるときは「要是正の指摘あり」チェックボックスに「レ」マークを記入し、当該指摘された箇所の全てに建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは併せて「既存不適格」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、要重点点検が必要と認めるときは「要重点点検の指摘あり」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。

【ロ.指摘の概要】

指摘の概要を記入すること。

【ハ.改善予定の有無】

当該指摘項目について改善予定があるときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、併せて改善予定年月を記入すること。改善予定がないときは「ハ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。

### 【7.不具合の発生状況】

・ 衝突、異常音・振動等、機器の故障、異常動作、損傷、腐食その他の劣化に起因するもの(以下、「不具合」という。)について記入すること。

【イ.不具合】

・ 「イ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを記入したときは、当該不具合について記録が有るときは「ロ」の「有」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、記録が無いときは「ロ」の「無」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。

【ロ.不具合の記録】

【ハ.改善の状況】

・ 当該不具合を受け既に改善を実施している場合には「ハ」の「実施済」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、改善を行う予定がある場合には「改善予定」のチェックボックスに「レ」マークを記入し、併せて改善予定年月を記入し、改善の予定がない場合には「予定なし」のチェックボックスに「レ」マークを記入すること。

### 【8.備考】

ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項を記入すること。



## 8. 平成12年建設省告示第1419号 別表（遊戯施設関係）

別表 第一

	遊戯施設の種類	定常 走行速度 (毎時km)	勾配 (単位度)	割増係数	類例 (一般名称)
(1)	勾配が5度未満の軌道を走行するもの	40	—	1.5(ゴムタイヤの使用等振動を減少させる構造とした場合は1.2)	モノレール 子供汽車
(2)	軌道を走行するもので(1)以外のもの	100	50	2.0(ゴムタイヤの使用等振動を減少させる構造とした場合は1.5)	マッドマウス コースター
(3)	軌条を有さない軌道を走行するもので(1)以外のもの	60	40	2.0(ゴムタイヤの使用等振動を減少させる構造とした場合は1.3)	ウォーターシュート
(4)	水を流した水路を人が直接滑走するもの	—	曲線部分を有しないものにあつては30、その他のものにあつては15	1.3	ウォーターライド
(5)	客席部分をつり昇降させるもの	18	90	1.5	パラシュートタワー

別表 第二

	遊戯施設の種類	定常 円周速度 (m/min)	傾斜角度 (単位度)	割増係数	類例 (一般名称)
(1)	客席部分が主索によりつるされ、かつ、垂直軸又は傾斜した回転軸のまわりを一定の速度で回転するもの	600	15	1.3	回転ブランコ 飛行塔
(2)	客席部分の垂直軸又は傾斜した回転軸のまわりを一定の速度で回転するもの(客席部分をゆるやかに上下動させるものを含む。)	270	15	1.3(客席部分が上下動しないものにあつては1.2)	メリーゴーランド ムーンロケット
(3)	客席部分が垂直軸又は傾斜した回転軸のまわりを回転するもので(1)又は(2)に掲げるものの以外のもの	500	15	1.5	コンドル
(4)	客席部分が固定された水平軸のまわりを一定の速度で回転するもの	40	—	1.3	観覧車
(5)	客席部分が可変軸のまわりを一定の速度で回転するもの(客席部分をゆるやかに上下動するものを含む。)	680	90	1.5	ローター
(6)	客席部分が可変軸のまわりを回転するもので(5)以外のもの	550	30	2	オクトパス
(7)	客席部分が垂直平面内のうち当該円の中心点より低い部分において回転運動の一部を反復して行うもの	800	—	1.3	海賊船

## 10. 定期検査報告概要書

(昇降機)

(第一面)

## 検査等の概要

## 【1.所有者】

【イ.氏名のフリガナ】.....

【ロ.氏 名】.....

【ハ.郵便番号】.....

【ニ.住 所】.....

## 【2.管理者】

【イ.氏名のフリガナ】.....

【ロ.氏 名】.....

【ハ.郵便番号】.....

【ニ.住 所】.....

## 【3.報告対象建築物等】

【イ.所 在 地】.....

【ロ.名称のフリガナ】.....

【ハ.名 称】.....

【ニ.用 途】.....

## 【4.報告対象昇降機】

【イ.検査対象昇降機の台数】 (.....台)

【ロ.指摘の内容】 要是正の指摘あり.....台 (うち既存不適格.....台)

要重点点検の指摘あり.....台 指摘なし.....台

【ハ.指摘の概要】.....

【ニ.改善予定の有無】  有 (平成.....年.....月に改善予定)  無

【ホ.その他特記事項】.....

11. (昇降機概要書第二面)

昇降機の状況等

【1.昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ.確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 【ロ.確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )  
 【ハ.検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 【ニ.検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )

【2.検査日等】

【イ.今回の検査】 平成 年 月 日 実施  
 【ロ.前回の検査】  実施 (平成 年 月 日 報告)  未実施  
 【ハ.前回の検査に関する書類の写し】  有  無

【3.検査者】

(代表となる検査者)  
 【イ.資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
 昇降機等検査員 第 号  
 【ロ.氏名のフリガナ】  
 【ハ.氏名】  
 【ニ.勤務先名称】  
 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
 【ホ.郵便番号】 -  
 【ヘ.所在地】 【ト.電話番号】

(その他の検査者)  
 【イ.資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
 昇降機等検査員 第 号  
 【ロ.氏名のフリガナ】  
 【ハ.氏名】  
 【ニ.勤務先名称】  
 ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
 【ホ.郵便番号】 -  
 【ヘ.所在地】 【ト.電話番号】

【4.保守業者】

【イ.名称】  
 【ロ.郵便番号】 -  
 【ハ.所在地】 【ニ.電話番号】

【5.昇降機の概要】

【イ.種類】  建築設備  工作物  
 【ロ.種別】  エレベーター (  斜行 )  エスカレーター  小荷物専用  
 【ハ.駆動方式】  ロープ式  油圧式  その他 ( )  
 【ニ.用途】  乗用 (  人荷共用 )  非常用  寝台用  自動車運搬用  荷物用  
 【ホ.機械室の有無】  有  無  
 【ヘ.仕様】 (電動機定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (階段の幅) (勾配)  
 ( Kw ) ( m/min ) ( Kg ) ( 人 ) ( m ) ( 度 )  
 【ト.停止階】 階 (停止階床数 )  
 【チ.製造者名】

【6.検査の状況】

【イ.指摘の内容】  要是正の指摘あり (  既存不適格 )  
 要重点点検の指摘あり  指摘なし  
 【ロ.指摘の概要】  
 【ハ.改善予定の有無】  有 (平成 年 月に改善予定)  無

【7.不具合の発生状況】

【イ.不具合】  有  無  
 【ロ.不具合の記録】  有  無  
 【ハ.改善の状況】  実施済  改善予定 (平成 年 月に改善予定)  
 予定なし (理由: )

【8.備考】





13. (遊戯施設概要書第二面)

遊戯施設の状況等

【1.遊戯施設に係る確認済証交付年月日等】

【イ.確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 【ロ.確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )  
 【ハ.検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号  
 【ニ.検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )

【2.検査日等】

【イ.今回の検査】 平成 年 月 日 実施  
 【ロ.前回の検査】  実施 (平成 年 月 日 報告)  未実施  
 【ハ.前回の検査に関する書類の写し】  有  無

【3.検査者】

(代表者となる検査者)  
 【イ.資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
 昇降機等検査員 第 号

【ロ.氏名のフリガナ】  
 【ハ.氏名】  
 【ニ.勤務先名称】

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
 【ホ.郵便番号】 -  
 【ヘ.所在地】 【ト.電話番号】

(その他検査者)  
 【イ.資格】 ( ) 建築士 ( ) 登録第 号  
 昇降機等検査員 第 号

【ロ.氏名のフリガナ】  
 【ハ.氏名】  
 【ニ.勤務先名称】

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録第 号  
 【ホ.郵便番号】 -  
 【ヘ.所在地】 【ト.電話番号】

【4.保守業者】

【イ.名称】  
 【ロ.郵便番号】 -  
 【ハ.所在地】 【ニ.電話番号】

【5.遊戯施設の概要】

【イ.種別】  高架の遊戯施設 (令138条第2項第二号)  
 回転運動をする遊戯施設で原動機を使用するもの(令138条第2項第三号)  
 【ロ.固有名称】 【ハ.一般名称】  
 【ニ.仕様】 (総定員) (乗物数) (乗物当たりの定員) (定常走行速度又は定常円周速度)  
 (人) (×編成) (人) (km/h又はm/min)  
 (最高部高さ) (走路全長) (回転直径) (勾配又は傾斜角度)  
 (m) (m) (m) (度)  
 【ホ.ウォーターライド仕様】 (滑走路数) (高低差) (滑走路全長) (滑走路平均勾配)  
 (本) (m) (m) (度)  
 (揚水装置台数) (吐出量) (揚程)  
 (台) (m<sup>3</sup>) (m)

【ヘ.製造者名】

【6.検査の状況】

【イ.指摘の内容】  要是正の指摘あり (  既存不適格 )  
 要重点点検の指摘あり  指摘なし

【ロ.指摘の概要】

【ハ.改善予定の有無】  有 (平成 年 月に改善予定)  無

【7.不具合の発生状況】

【イ.不具合】  有  無  
 【ロ.不具合の記録】  有  無  
 【ハ.改善の状況】  実施済  改善予定 (平成 年 月に改善予定)  
 予定なし (理由: )

【8.備考】



## 15. 指定確認検査機関一覧(確認済証又は検査済証の記号・番号)

指定確認検査機関の名称		検 合 否 の No. と 確 認 済 証 の No.	確認済証又は検査済証の 先頭記号・番号
1	財団法人 日本建築設備・昇降機センター	○	第 B E E C ○ ○ 昇 ○ ○ ○
2	日本イーアールアイ株式会社	○	第 E R I ○ ○ ○ ○ ○ ○
3	財団法人 住宅金融普及協会	○	第 H ○ ○ 普及協会 ○ ○ ○ ○
4	財団法人 日本建築センター	確→完	第 B C J ○ ○ 本昇確 ○ ○ ○
5	株式会社 東京建築検査機構	A→C	第 T B T C ○ ○ A ○ ○ ○
6	株式会社 都市居住評価センター	確→完	第 U H E C 設確 ○ ○ ○ ○
7	株式会社 東日本住宅評価センター	○	第 東日本 - ○ ○ - ○ ○ - E ○ ○
8	ハウスプラス確認検査株式会社	○	第 H P E - ○ ○ - ○ ○ ○ ○
9	ビューローベリタスジャパン株式会社	10→39	第 B V J - T ○ ○ - ○ ○ ○ ○
10	株式会社 ビルディングナビゲーション確認評価機構	確済→完合	第 B N V 確済 ○ ○ ○ ○
11	財団法人 ベターリビング	○	第 C B L ○ ○ ○ ○
12	株式会社 住宅性能評価センター		第 S H C ○ ○ ○ ○
13	ユードィーアイ確認検査 株式会社	○	第 ○ ○ U D I ○ ○ 昇 ○ ○ ○
14	株式会社 ガイア	○	第 G A I A ○ ○ ○ ○
15	株式会社 国際確認検査センター	×	第 H ○ ○ 確 済 昇 降 C I A S ○ ○ ○ ○
16	日本建築検査協会 株式会社	A→F	第 H ○ ○ A - J C I . a ○ ○ ○
17	株式会社 グッド・アイズ検査機構		第 G E A ○ ○ ○ ○
18	イーハウス建築センター株式会社	○	第 ○ ○ E B C K ○ ○ ○ ○
19	富士建築センター株式会社	確→完	第 F B C 昇 確 済 ○ ○ ○
20	日本確認センター株式会社	○	第 J A C ○ ○ ○
21	株式会社 J建築検査センター	A→F	第 H ○ ○ A J K . y ○ ○ ○ ○
22	SGSジャパン株式会社	A→C	第 ○ ○ S G S - A - ○ ○ ○ ○
23	SBIアーキクオリティ株式会社	A→F	第 S B I A Q L A - ○ ○ ○ ○
24	株式会社確認サービス		第 K S ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○

(注) 機関によって、記号・番号は確認済証のものと検査済証とが、同一の場合と異なる場合があります。

## 16. 昇降機等定期検査報告書作成後の記入内容確認チェックシート

(第一面)

- 整理番号は記入されていますか？
- 宛先の特定行政庁名が記入されていますか？間違っていないですか？
- 報告者氏名 下記の【1.所有者】か【2.管理者】の何れかが記入されていますか？
- 報告者氏名 検査者の氏名は記入されていますか？押印しましたか？
- 【1.所有者】 【2.管理者】**
- 所有者、管理者の役職（肩書）名は記入されていますか？
- " 法人（団体、会社）名は記入されていますか？
- 【3.報告対象昇降機】**
- イ. 検査対象昇降機の台数は間違いなく、記入されていますか？
- ロ. 指摘内容欄の台数に間違いはありませんか？

### 【1.昇降機に係る確認済証交付年月日等】

- イ. 確認済証交付年月日と番号は記入されていますか？
- ロ. 確認済証交付者名は記入されていますか？（指定確認検査機関の場合C-19ページ参照）
- ハ. 完了検査年月日は記入されていますか？
- ニ. 検査済証交付年月日と番号は記入されていますか？
- ホ. 検査済証交付者名は記入されていますか？（指定確認検査機関の場合C-19ページ参照）

### 【2.検査日】

- ロ. 前回の「実施」のチェックボックスに「レ」マークが付してありますか？
- " 報告日は記入されていますか？
- ハ. 前回の検査に関する書類の写しの「有」「無」のチェックボックスに「レ」マークが記入してありますか？

第二面

### 【3.検査者】

- イ. 代表となる検査者とその他の検査者の氏名は記入されていますか？押印しましたか？

### 【5.昇降機の概要】

- ホ. 機械室の有無の何れかのチェックボックスに「レ」マークが付してありますか？

#### \*エスカレーターの場合

- ヘ. 踏段の幅（            m）は記入されていますか？
- 同じく、勾配（            度）は記入されていますか？

### 【6.検査の状況】

- イ. 【指摘の内容】の何れかのチェックボックスに「レ」マークが記入されていますか？

- 訂正箇所には訂正印が押してありますか？

<この用紙はコピーして使ってください。>

### 3.昇降機等定期検査報告書に係る整理番号体系及びコード表

1.整理番号体系 行政庁コード - 確認年度 - 種別 - 申請種番号 個別番号

<例> 千葉市 - H29年3月 - エレベーター - (申請受付順連番)

2 - 29 - 1 - 0 1 2 3

- 0 → 確認申請物件
- 1 → 法第6条第1項第四号物件等
- 5 → 指定確認検査機関物件
- 9 → 計画通知物件

#### 2.行政庁コード

特定行政庁名			千葉県所轄行政庁名						
02	千葉市	09	八千代市	11	旭市	31	匝瑳市	47	山武郡
				14	勝浦市	32	四街道市	49	長生郡
03	船橋市	12	我孫子市	15	鎌ヶ谷市	33	袖ヶ浦市		
				16	鴨川市	34	八街市		
04	市川市	13	浦安市	18	君津市	35	印西市		
				19	いすみ市	36	白井市		
05	松戸市	17	木更津市	20	香取市	37	富里市		
				21	館山市	38	南房総市		
06	柏市	24	流山市	22	銚子市	39	山武市		
				23	東金市	40	大網白里市		
07	市原市	25	習志野市	26	成田市	41	安房郡		
				27	野田市	42	夷隅郡		
08	佐倉市			28	富津市	43	印旛郡		
				29	茂原市	45	香取郡		

#### 3.昇降機等種別コード

1	エレベーター 段差解消機(含、車いす用階段昇降装置) いす式斜行型階段昇降機	2	エスカレーター 動く歩道	7	遊戯施設
3	小荷物専用昇降機	8	ホームエレベーター 住戸専用昇降機	9	その他

#### 4.建物用途コード

1	民間事務所	6	百貨店	11	工場・発電所	16	駐車場
2	官公庁事務所	7	スーパー・店舗	12	倉庫・市場	17	駅ビル
3	学校(学園・幼稚園)	8	病院(診療所・クリニック)	13	複合ビル	18	一般住宅
4	公社・公団	9	共同住宅	14	駅舎(駅構内)	19	空港
5	会館・劇場	10	ホテル・旅館	15	タワー	20	その他

#### 5.昇降機用途コード

1	乗用	4	荷物用	7	寝台用(兼車いす用)	10	人荷用(兼車いす用)
2	乗用(人荷共用)	5	自動車運搬用	8	乗用(兼車いす用)	11	その他
3	寝台用	6	非常用(兼乗用)	9	非常用(兼人荷共用)		

#### 6.個別番号の設定

行政庁名	採番時期	採番・起算方法	採番設定方法	
			確認申請物件 (指定確認検査機関物件)	計画通知物件
千葉県 千葉市 市川市 船橋市 松戸市 柏市 市原市 佐倉市 八千代市 我孫子市 浦安市 木更津市 流山市 習志野市	・確認申請(計画通知)の受付時点  * 指定確認検査機関の 場合は報告を受けた時点	・当該年度毎、 機種毎に採番、 起算する。	0001～連番  (5001～連番)	9001～連番
* 県土木事務所物件	・「検査済証」が交付され千葉県に 報告された時点		1001～連番	9101～連番
* 法第6条第1項第四号物件	・建築物の確認申請の受付時点			
* 既設第四号及びそれ以外物件	・行政庁に設置届等があった時点			